

# 4 月定例教育委員会会議録

開催年月日	令和8年4月23日(木)
開催日時	午後3時15分
開催場所	市役所別館3階大会議室
出席委員	教育長 江嶋 久典 職務代理者 佐々木 美徳 委員 木下 靖郎 委員 古田 嘉寿美 委員 山崎 清男
出席参与	教育次長 衣笠 雄司 教育総務課長 渡辺 寛幸 社会教育課長 伊東 寿憲 淡窓図書館長 矢幡 明美
書記	教育総務課 総務企画係 主幹(総括) 井上 修吉
附議議案	議案第14号 日田市奨学資金運営委員会委員の委嘱について 議案第15号 日田市社会教育委員の委嘱について 議案第16号 日田市大山文化センター運営委員会委員の委嘱について 議案第17号 日田市立淡窓図書館協議会委員の任命について 報告第6号 日田市学校施設長寿命化計画について

教 育 長	<p>ただ今から4月定例教育委員会を開催いたします。</p> <p>初めに、3月定例教育委員会の議事録の確認でございますが、変更はありませんか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>ご了解いただきましたら、本会議終了後に署名をお願いいたします。</p> <p>続きまして、教育長の一般報告につきましては、お手元に配布しております資料により報告とさせていただきます。</p> <p>それでは議事に入りたいと思います。</p> <p>議案第14号について説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>教育総務課でございます。議案集の1ページをお願いいたします。議案第14号 日田市奨学資金運営委員会委員の委嘱についてでございます。本議案は、委員の異動に伴い、日田市奨学資金に関する条例施行規則第2条の規定に基づき、後任の委員を委嘱するものでございます。</p> <p>新たに委嘱をお願いする委員につきましては、記載の通り、本年4月1日に就任いたしました古賀副市長でございます。</p> <p>任期は、就任した4月1日から前任の服部副市長の残任期間である令和9年3月31日までとなっております。</p> <p>2ページには根拠となる例規の抜粋を掲載し、3ページには選任前の委員の名簿を掲載しているところでございます。</p> <p>議案第14号につきましては以上でございます。</p>
教 育 長	<p>ただいま説明のありました議案第14号につきまして、ご質疑等はございませんでしょうか。</p> <p>それでは議案第14号につきましては、原案の通り可決してよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>議案第14号 日田市奨学資金運営委員会委員の委嘱については、原案の通り可決されました。</p> <p>次に、議案第15号について説明をお願いします。</p>
社会教育課長	<p>社会教育課でございます。議案の説明に先立ちまして、資料の修正をお願いいたします。議案集6ページの日田市社会教育委員名簿の1番目の縄田委員の所属につきまして、「日田市文化連絡会」を、「日田市小中学校長会」へ訂正をお願いいたします。</p> <p>それでは、議案集4ページをお願いいたします。議案第15号 日田市社会教育委員の委嘱についてでございます。本議案は、委員に異動が生じたことに伴い、日田市社会教育委員条例第2条及び第3条の規定に基づき、後任の委員を委嘱するものでございま</p>

<p>教 育 長</p>	<p>す。</p> <p>後任の委員につきましては、４ページに記載のとおり１名でございます。任期につきましては、前任者の残任期間となる令和８年５月１日から令和９年５月３１日まででございます。</p> <p>５ページには根拠となります例規の抜粋を、６ページには選任前の委員名簿を掲載しております。網掛けをしている箇所が、今回変更となる方でございます。</p> <p>議案第１５号については以上でございます。</p> <p>ただいま説明のありました議案第１５号につきまして、ご質疑等ございませんでしょうか。</p> <p>それでは議案第１５号につきましては、原案の通り可決してよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>議案第１５号 日田市社会教育委員の委嘱については原案の通り可決されました。</p> <p>次に、議案第１６号について説明をお願いします。</p>
<p>社会教育課長</p>	<p>議案集７ページをお願いいたします。議案第１６号 日田市大山文化センター運営委員会委員の委嘱についてでございます。本議案は、委員に異動が生じたことに伴い、日田市大山文化センターの設置及び管理に関する条例第７条の規定に基づき、新たに委員を委嘱するものでございます。</p> <p>後任の委員につきましては、７ページに記載のとおり２名でございます。任期につきましては、令和８年５月１日から令和１０年５月３１日まででございます。</p> <p>８ページには、根拠となる例規の抜粋並びに選任前の委員の名簿を掲載しており、網掛けをしている箇所が今回の変更となる方でございます。議案第１６号については以上でございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ただいま説明のありました議案第１６号につきまして、ご質疑等ございませんでしょうか。</p> <p>それでは議案第１６号につきましては、原案の通り可決してよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>議案第１６号 日田市大山文化センター運営委員会委員の委嘱については原案の通り可決されました。</p> <p>次に、議案第１７号について説明をお願いします。</p>
<p>淡窓図書館長</p>	<p>淡窓図書館でございます。議案第１７号 日田市立淡窓図書館協議会委員の任命についてでございます。議案集の９ページから</p>

<p>教 育 長</p>	<p>12ページをお願いいたします。本案は、図書館法第14条の規定に基づき、図書館の運営に関する諮問機関として設置しております図書館協議会につきまして、委員の任期満了に伴い、日田市立淡窓図書館条例第4条の規定に基づき、新たに委員を任命するものでございます。</p> <p>委員の選任につきましては、各団体より推薦をいただき、学校教育関係者2名、社会教育関係者3名、家庭教育関係者1名、学識経験者2名の計8名です。このうち、橋本眞市様、船津勇一様の2名が新任、残り6名が再任となっております。</p> <p>委員の任期は、本年4月1日から令和10年3月31日までの2年間でございます。</p> <p>なお、11ページに根拠となります法律及び法施行規則並びに条例を記載しております。12ページには選任前の委員名簿を記載しております。議案第17号については以上でございます。</p> <p>ただいま説明のありました議案第17号につきまして、ご質疑等ございませんでしょうか。</p>
<p>山 崎 委 員</p>	<p>議案集12ページの最上部に日田市社会教育委員との記載がありますが、ここは日田市立淡窓図書館協議会委員ではないでしょうか。</p>
<p>淡 窓 図 書 館 長</p>	<p>ご指摘のとおりであります。大変申し訳ございませんでした。訂正をお願いいたします。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ほかにご意見等がなければ、議案第17号につきましては、原案の通り可決してよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>議案第17号 日田市立淡窓図書館協議会委員の任命については原案の通り可決されました。</p> <p>続いて、報告第6号について説明をお願いします。</p>
<p>教 育 総 務 課 長</p>	<p>教育総務課から報告第6号でございます。</p> <p>資料は、議案集と別にお配りしております別紙の報告第6号日田市学校施設長寿命化計画（概要版）と書かれた資料でございます。</p> <p>資料の1ページをお願いいたします。</p> <p>まず計画の目的でございますが、日田市学校施設長寿命化計画は、市の全体的な施設計画を示す日田市公共施設等総合管理計画</p>

の個別施設計画として策定したもので、学校施設の現状や改修に伴うコスト等を総合的に勘案し、維持管理に関する方針や改修の優先順位などを定め、トータルコストの縮減と平準化を図り、多様化する教育環境へ対応することを目的としているところでございます。

なお、計画書自体はページ数が非常に多いことから、この概要版にてご報告を行いますのでご了承願います。

本計画は、2026年度から2030年度までの5年間を対象とした、第2期計画として策定しており、対象施設は、小中学校を合わせた30校でございます。

1ページ下段にあります維持・更新コストでございますが、施設の改修にあたりましては、建て替えを前提とした従来型と、予防改修や長寿命化改修を行いながら、施設の使用年数を伸ばす長寿命化型の2つがございます。

続いて2ページでございます。文部科学省提供のソフトによりまして、従来型と長寿命化型、それぞれの維持・更新コストを試算した結果、今後40年間におきましては、長寿命化型の更新の方が、年間コストを平準化できるだけでなく、総額においても縮減できる結果となりました。

そのため、3ページの上段となりますけれども、本計画では、長寿命化型により施設を維持、更新していくこととしております。その下の目標使用年数、改修周期の設定の項目でございますが、施設の目標使用年数を80年としまして、築20年、60年で予防改修、その間の築40年のときに、長寿命化改修を行うこととしております。

3ページが一番下には、改修にあたっての優先順位の考え方を表で示しております。表の左側の第1段階では、建築担当者が施設に出向き、劣化状況を現地調査し、健全度を数値で表しております。表の上側、第2段階では築年数によるグループ分けをしております。

この2つを組み合わせ、施設改修の優先度を1から5まで区分しており、優先度1が改修の優先度が高いこととなります。

次の4ページは、実際に日田市が所有する学校施設を優先順位の表にあてはめたものでございます。左上の濃いピンク色の部分が改修の優先順位が高い施設となっております。

今後におきましては、施設改修に係る工事の予算化に当たり、この表を基準に考えてまいります。

続いて5ページからは、施設のうち、学校のプールに関する計画でございます。

	<p>5ページ及び6ページにつきましては、先ほどの施設と同様の内容でございますので、割愛をさせていただきます。</p> <p>7ページでございます。プールにおきましても、検討の結果、長寿命化の方が、トータルコストの縮減、予算の平準化を実現することができるかと判断し、長寿命化による施設の維持、更新を行っていくこととしております。</p> <p>中段のプール施設の目標使用年数等につきましては、予防保全に加えまして、事後保全を併用することで、目標耐用年数を赤枠に記載の通り、プール本体であれば54年の目標耐用年数を設定しているところでございます。</p> <p>最後の8ページでございます。プール施設につきまして、建築担当者が施設に出向き、劣化状況を現地調査し、築年数を踏まえて、健全度をAからDで判定しており、各小学校のプールを一覧表にしたものがこの表でございます。表の右側に健全度をA B C Dで表しておりますが、D判定のものはございません。</p> <p>表の下の黒丸3つが今後の方針でございますが、健全度Aのプールにつきましては、緊急の補修の必要性がないため、日常の維持保全で管理を行っていく。</p> <p>2つ目の健全度Bにつきましては、本計画の次の第3期以降に、施設の更新や他の学校との集約・民間の活用等を含めて検討を行う。</p> <p>3つ目の健全度Cにつきましては、この第2期計画内において、施設の更新、他の市有施設等の利用、民間活用等を含め、検討していくこととしております。</p> <p>報告第6号の説明につきましては、以上でございます。</p>
教 育 長	<p>ただいまの報告につきまして、ご質疑等はございませんでしょうか。</p>
佐 々 木 委 員	<p>健全度の質問ではないのですが、報道では、猛暑によりプールの授業を控えたり、やめる学校が出てきているという話を聞きましたが、日田市も、時間帯でやめる、気温が何度以上になったらやめるとかをされているのでしょうか。</p> <p>その他、このままプールがなくなる可能性はあるのでしょうか。</p>
教 育 総 務 課 長	<p>プールにつきましては、水温と外気温を合わせて65℃になれば、授業を中止するという方針があり、これに従って運用しているところでございます。</p>

<p>教 育 長</p>	<p>今後のプールの授業につきましては、学習指導要領で小学校から中学校2年生までは、特別な事情がない限り、実技をすることになっておりますので、今後も日田市ではプール授業を続けていくということと考えております。</p> <p>しかし、施設については、先ほど健全度B、Cの説明の時に、施設の更新のほか、市有施設、例えば周辺部であれば、今も利用している学校がありますが、市有施設のB&amp;Gプールを活用したり、今後は民間のプールについても活用を検討していかなければならないと考えております。</p> <p>民間プールの活用は、全国的に見ても加速しているように思います。</p> <p>座学に変えることができますので、実技はしていない自治体が教育情報誌を見ると出てきています。</p> <p>私からの質問ですが、1ページに長寿命化計画の概要版と書いていて、5ページは長寿命化計画のプール編概要版と書かれているのですが、1ページの、この維持更新コストの中に、プールの分は入っていないと考えてよろしいでしょうか。</p> <p>プールの部分はプール編の概要版のところにコスト面を書いていると考えてよいのでしょうか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>はい、その通りです。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>健全度について、特にC、Dは、具体的にはどのような状態なのか伺います。</p>
<p>社会教育課長</p>	<p>今年の3月まで教育総務課で学校施設管理系の総括をしており、計画の策定に関わっておりましたので、私からご説明いたします。</p> <p>劣化度につきましては、建築住宅課の技術職員が現地を把握しておりまして、Cにつきましては、広範囲に劣化が見られるものの、まだ施設全体としては影響がないもの。Dにつきましては、早急に対応する必要があるものという区分で検査をしていただいております。</p> <p>またBにつきましては、部分的に劣化が見られるものの、安全上、機能上は問題がないという判断で現地を確認して、技術職員が判定したものを参考に入れさせていただいております。</p>

教 育 長	今後何年間の見通しなど、見通しの判断基準みたいなものはあるのでしょうか。
社会教育課長	<p>毎年、技術職員が施設を確認に行くことにしており、健全度がDで早急に対応が必要と判断したとき、先程の学校一覧がありましたが、その順番を入れ替えながら実施していくこととなります。特に何年持つということや、何年まで使用が可能という計画ではございません。</p> <p>また3年に1回、建築基準法に基づいた点検を地元の設計業者が更に専門的な目線で確認をしています。3年に1回確認する中で、再度順番の見直しを確認しております。</p>
教育次長	<p>ただ今の回答のとおり、A B C Dの判定をしますが、この順番で改修をしなければならない訳ではございません。これまでは、建築年数や健全度などの状況が明確でないというところがあったので、まずは危険度を示した上で、使えなくなる前に更新を計画的に実施していくこととなります。</p> <p>根本にあるのは、公共施設等総合管理計画で建物は80年持続させるという国の方針が出たことで、80年をどう乗り切るかというために分類をするということです。BとCが入れ替わり、優先順位が変わることはあまりないと思いますが、そのように見ていただくとよいのではないのでしょうか。</p>
山 崎 委 員	早急に対応が必要というのは、プールとしての機能は維持しているという事でしょうか。水が漏れているわけではなく、プールとしては使えると考えてよいのでしょうか。
教育総務課長	プールとしては使えます。部分補修についてはその都度行っておりますので、プールの使用については問題ありません。
教 育 長	<p>それでは報告第6号については以上となります。</p> <p>その他についてお願いします。</p>
教育総務課長	次回、令和8年5月期定例教育委員会の日程についてでございます。5月期の定例教育委員会につきましては、5月28日木曜日、13時30分から勉強会、14時から定例教育委員会をお願いしたいと思います。以上でございます。

教 育 長	<p>5月期定例教育委員会の日程は、ただ今の説明のとおり、5月28日木曜日ということですが、よろしいでしょうか。</p> <p>(「はい」と呼ぶ者あり)</p> <p>それではそのようにお願いいたします。</p> <p>その他、何かございませんでしょうか。</p> <p>ご意見がなければ、以上で4月定例教育委員会を閉会いたします。大変お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">終了時刻：午後3時40分</p>
-------	---